

第2-（5）法人等による寄附の不当な勧誘の防止等に関する法律第10条第2項に基づく供託（債権者が被供託者の子（未成年者）の場合）

供託ねっと

供託かんたん申請



Step 1-1 申請情報の入力

[手続についてを表示](#)

供託書（金銭供託）その他

[地代家賃、営業保証、裁判上の保証以外の供託]

供託所の表示		〇〇法務局 供託所選択	
供託者の住所・氏名	住所又は法人所在地	甲県乙市丙町一丁目1番1号	
	氏名又は法人名	〇〇〇〇	会社法人等番号（供託者） 1234 - 56 - 789012 ※登記された法人の場合は入力をお願いします。
	代表者（資格・氏名）又は 代理人（住所・氏名）	☐ 入力なし ☒ 代表者 ☐ 代理人 代表者 代表取締役 〇〇〇〇 代理人（住所・氏名） 会社法人等番号（代理人） - - ※登記された法人の場合は入力をお願いします。	
被供託者の住所・氏名	住所又は法人所在地	甲県乙市丙町二丁目2番2号	
	氏名又は法人名	乙野次郎	
法令条項		備考欄記載のとおり	
供託の原因たる事実		供託者は、被供託者から金〇〇〇万円の寄附を受けたが、この寄附に関して下記債権者から民法第423条第1項本文及び法人等による寄附の不当な勧誘の防止等に関する法律第10条第1項の規定に基づき取消権が行使され、扶養義務等に係る定期金債権のうち確定期限が到来していない部分に相当する金額として下記金額を供託するよう請求を受けたので、金〇〇〇万円を供託する。 債権者 甲県乙市丙町二丁目2番2号 乙野三郎 （乙野三郎の親権者 甲県乙市丙町二丁目2番2号 乙野花子） 確定期限が到来していない部分に相当する金額 金〇〇〇万円	
供託金額		〇〇〇〇〇〇 円	
☐ 供託により消滅すべき質権又は抵当権			
☐ 反対給付の内容			
☐ 送付する添付書面あり			
☒ 供託通知書の発送を請求する（この場合には、供託所宛てに、被供託者の住所氏名を記載した郵便切手等付きの封筒を、この供託書の発信後取得する申請番号を付記した上で送付してください。）。 ☐ 登記事項証明書を提示する。 登記事項証明書の提示省略を希望しない場合にチェックしてください。この場合には、供託所に登記事項証明書（発行			

後3か月以内のものに限る。)を別途送付してください。 ※申請人又は代理人が登記された法人である場合において、当該法人の登記が完了していないときは、登記事項証明書(発行後3か月以内のものに限る。)を提示していただく必要があります。	
☐ 書面の供託書正本の窓口交付を請求する。 ☒ 書面の供託書正本の送付(注)を請求する。 (注)書面の供託書正本の送付を請求する場合は、供託所宛てに、返信用の郵便切手等付きの封筒を、この供託書の送信後取得する申請番号を付記した上で送付してください。	
会社法人等 番号 複数入力	※登記された法人が複数ある場合には、左側の入力欄に入力をお願いします。 【入力方法】複数の会社法人等番号を入力する場合は、1番号ごとに改行してください。 半角12桁で入力し、'-'(ハイフン)は入れないでください。 (記載例) 123456789010 また、会社法人等番号(供託者)欄・会社法人等番号(代理人)欄に入力した会社法人等番号は入力しないでください。
備考	法人等による寄附の不当な勧誘の防止等に関する法律第10条第2項
☐ 補正のコメントを受領したので 補正申請として申請する。	補正対象申請番号 (申請済みの申請書に対して補正を行う場合に、補正対象となる申請番号(初回の申請番号)を入力してください。)

連絡先情報(申請者情報登録で登録された情報)

氏名	〇〇〇〇
連絡先電話番号	12-3456-7890

通信(連絡・コメント)欄

供託所宛のメッセージは、こちらに記載してください。

次へ

戻る(供託申請メニュー)